

寒冷地仕様をメーカーオプションにて、ご用意しています。

選択いただくと、以下の表のとおり、装備されます。

なお、北海道地区の場合は寒冷地仕様が全車標準装備となります。

< ○:設定あり - :設定なし >

装備	説明	寒冷地仕様	標準仕様	ハイブリッド車		ガソリン車						車いす仕様車	
				2WD		2WD		4WD		4WD		2WD	
				G	X	G	X	Vパッケージ	G	X	Vパッケージ	G	X
耐チップテープ	雪道走行時の飛び石や水の塊などによる、キズを受けやすい車両下部の保護を目的としたテープです。クォーターパネル下部に装着されます。(下図1)	あり	なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
エンジンマウンティングトルクロッドカバー	寒冷地仕様には、サスペンションメンバーのトルクロッド取付け開口穴に、ゴム製のカバーが装着されます。サスペンションメンバー内に入った雪が凍結し、トルクロッドが動かなくなり、振動が悪化することを防止します。	あり	なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
冷却水(LLC)	寒冷地では、エンジン内を循環している冷却水の温度が低いと凍ってしまうと考えられるので、冷却水が凍らないように濃度を上げております。通常の濃度である、30%だと-15度ぐらいで凍結しますが、濃度を50%にすると、凍結温度が下がり、約-35度ぐらいにならない限り、凍結しなくなります。	LLC濃度50%	LLC濃度30%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ウインドシールドガラス	ガラスの中間膜に遮音層を設定することで、車室内の騒音を減少させ静粛性が向上するガラスになります。	高遮音性あり	高遮音性なし	※1	※1	○※7	○※7	○※7	○※7	○※7	○※7	○※7	○※7
リヤウインドデフォグガー	リヤウインドデフォグガー(曇りどめ)がタイマー付となります。	タイマー付	タイマーなし	※2	※2	※2	○	○	※2	○	○	※2	○
ウインドシールドデアイサー	雪だまりや凍結により、ワイパーが動かなくなることの防止を目的にフロントガラスに熱線を配したものです。(フロントウインドウガラス下部からフロントピラー横の部分へL字型)(下図2参照)	あり	なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
クォーターストーンプロテクター	雪道走行時に、フロントタイヤより巻き上げるシャーベット状の雪や氷が、スライドドアの後端部に着着し、スライドドアの開扉が出来なくなることを防止する目的の樹脂製部品です。	あり	なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
フェンダープロテクター	融雪した水が、フロントドアのヒンジ部周辺に蓄積した後、再度凍ることにより、ドアが固着し開かなくなるのを防止します。フロントドアのヒンジ裏に装着されます。(下図3参照)	あり	なし	※3	※3	○	○	○	○	○	○	○	○
ウインドシールドワイパー	ワイパーモーターが寒冷地用で強力になります。	寒冷地用(モーター)	標準	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
インパネアンダーカバー	暖房性能の確保のため、樹脂製のインパネアンダーカバーが助手席足元にも装着されます。	運転席+助手席	運転席	※4	※4	○	○	○	※9	※9	※9	○	○
フロントヒーター	エンジン始動直後からエンジンが暖まるまでの間、通常のヒーターに加え、暖房を補う装置(電気式補助ヒーター)です。エンジンの冷却水温が低いときの室内暖房に貢献します。即熱性があるため、短時間で暖房がききます。	補助ヒーターあり(PTC 600W)	補助ヒーターなし	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○
		補助ヒーターあり(PTC 435W)	補助ヒーターなし	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-
ヒーターリヤダクト	後席足下にダクトを設け、温風を送り、足の冷えを防止します。(下図4参照)	あり	なし	○	○	○	○	○	○※8	○※8	○※8	○	○
バッテリー	バッテリーの容量を上げます。	55D23L	46B24L	-	-	-	-	-	○	○	○	-	-
スターター	エンジンの始動性を向上するため、スターターの容量を上げています。	1.2kW	1.0kW	※5	※5	※6	※6	※6	○	○	○	※6	※6

※1 高遮音性ありが標準仕様です。寒冷地仕様を選択しても変更はありません。

※2 タイマー付が標準仕様です。寒冷地仕様を選択しても変更はありません。

※3 フェンダープロテクターありが標準仕様です。寒冷地仕様を選択しても変更はありません。

※4 運転席+助手席が標準仕様です。寒冷地仕様を選択しても変更はありません。

※5 ハイブリッド車は、発電モーターを使用してエンジンを始動するため、ガソリン車のようなスターターはありません。

※6 ガソリン車(2WD)と車いす仕様車は、標準で1.7kWが装着されます。

※7 トヨタセーフティセンスC装着時も、高遮音ガラスが装着されます。

※8 4WD車は標準でかさ上げ用のダミーが装着されています。

※9 エンジンの発熱量が、2NR(2WD)より1NZ(4WD)の方が大きいため、4WD車には設定がありません

<上記寒冷地仕様以外おすすめの装備>

装備	説明
リヤフォグランプ ※10	霧・雪・雨などにより視界が悪い時に車の存在を後続車に知らせるための赤色灯です。
ウィンターブレード ※11	降雪時、通常のワイパーブレードではフレームに雪が付着し、凍りついてワイパーとしての機能が低下します。そこで、ブレード本体を特殊合成ゴムラバーで覆い、寒さによる固着を防ぎ、雪や雨を拭き取り、視界を保つようにします。

※10 リヤフォグランプは販売店装着オプションです。寒冷地仕様を選択時に、選択できます。(除く 車いす仕様車)

※11 ウィンターブレードは全車販売店装着オプションです。寒冷地仕様を選択しない場合でも、選択できます。

